

親族の看護に係る証明書

支給番号 _____

氏 名 _____ 電話 _____

看護が必要な者(氏名) _____ 年齢 (____ 歳) _____

住 所 _____

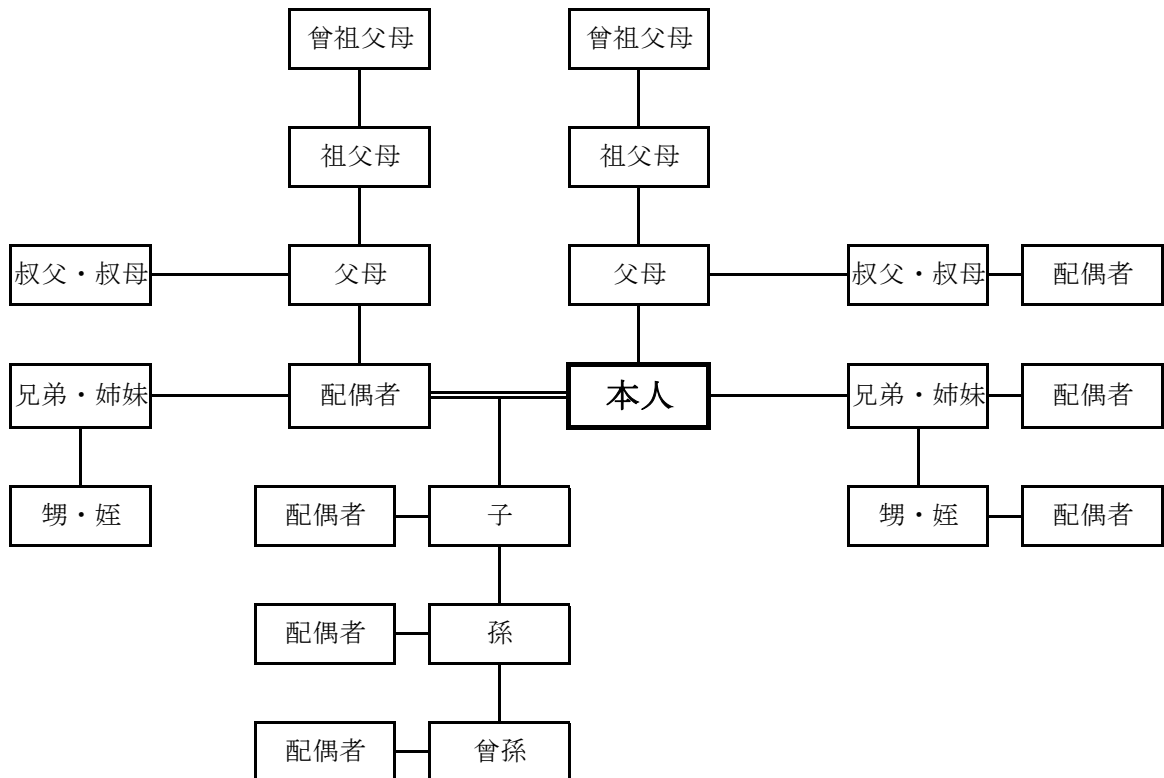
下記のとおり看護が必要であったことを証明します。

1. 日 時 令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日

2. 看 護 内 容

(例) 高齢の母が骨折をしてしまい、食事の介助や、身の回りの世話等行う必要があった。また、他に看護を依頼できる親族もおらず息子の〇〇が世話を行わざるを得ない状態であった。

4. 看護が必要な者 該当する欄に○印を記入してください。



証明者 住所 _____

氏名 _____ (本人との続柄: _____)